

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券については、償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
償却資産については、定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金については、当事業年度末における自己都合要支給額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	15,445,644	0	0	15,445,644
投資有価証券	1,300,237,516	399,859,670	400,155,918	1,299,941,268
小計	1,315,683,160	200,001,912	200,032,904	1,315,386,912
特定資産				
退職給付引当資産	4,534,400	0	4,534,400	0
特定事業準備資金	15,000,000	0	0	15,000,000
食の文化ライブラリー事業費用積立	15,000,000	0	0	15,000,000
小計	19,534,400	0	4,534,400	15,000,000
合計	1,335,217,560	200,001,912	204,567,304	1,330,386,912

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	15,445,644	(0)	(15,445,644)	(—)
投資有価証券	1,299,941,268	(0)	(1,299,941,268)	(—)
小計	1,315,386,912	(0)	(1,315,386,912)	(—)
特定資産				
退職給付引当資産	0	(—)	(—)	(0)
特定事業準備資金	15,000,000	(0)	(15,000,000)	(—)
小計	15,000,000	(0)	(15,000,000)	(0)
合計	1,330,386,912	(0)	(1,330,386,912)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	18,778,264	6,361,601	12,416,663
ソフトウェア	82,153,118	36,630,838	45,522,280
合計	100,931,382	42,992,439	57,938,943

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第774回 東京都公募公債	200,000,000	198,938,000	△ 1,062,000
政府保証第236回日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000,000	100,187,000	187,000
第8回三井住友フィナンシャルグループ永久社債	99,606,424	89,765,000	△ 9,841,424
第20回三菱UFJフィナンシャルグループ永久社債	100,000,000	101,925,000	1,925,000
ビーピーシーイーエスエー第20回社債	99,013,614	98,078,000	△ 935,614
第155回 利付国債(20年)	101,592,704	101,382,600	△ 210,104
平成29年度第14回愛知県公募公債	200,000,000	198,855,800	△ 1,144,200
第2回株式会社かんぽ生命劣後債	100,310,208	97,843,500	△ 2,466,708
第5回 三井住友海上(劣後)	100,000,000	96,200,000	△ 3,800,000
第1回日本生命6劣ローン	100,261,100	95,400,000	△ 4,861,100
みずほフィナンシャルグループ第16回永久社債	99,157,218	98,940,000	△ 217,218
合計	1,299,941,268	1,277,514,900	△ 22,426,368